

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 1 年 6 月 20 日 (2019.6.20)

【公表番号】特表 2018-526341 (P2018-526341A)

【公表日】平成 30 年 9 月 13 日 (2018.9.13)

【年通号数】公開・登録公報 2018-035

【出願番号】特願 2018-502795 (P2018-502795)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/77 (2006.01)

A 6 1 P 27/02 (2006.01)

A 6 1 P 31/00 (2006.01)

A 6 1 K 47/02 (2006.01)

A 6 1 K 47/08 (2006.01)

A 6 1 K 47/22 (2006.01)

A 6 1 P 31/04 (2006.01)

A 6 1 K 47/34 (2017.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 K 31/525 (2006.01)

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 31/77

A 6 1 P 27/02

A 6 1 P 31/00

A 6 1 K 47/02

A 6 1 K 47/08

A 6 1 K 47/22

A 6 1 P 31/04

A 6 1 K 47/34

A 6 1 P 43/00 1 2 1

A 6 1 K 31/525

A 6 1 K 45/00

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 5 月 17 日 (2019.5.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

光増感剤；及び

1 つ以上の透過性増強剤を含む透過性増強組成物であって、該透過性増強組成物が該光増感剤についての眼の領域の透過性を増加することを示す親水性－親油性バランス（HLB）値を有する、透過性増強組成物を含む、眼処置用の処方物。

【請求項 2】

透過性増強組成物が、複数の透過性増強剤を含み、透過性増強組成物についての HLB 値が、透過性増強組成物中の各透過性増強剤の比率と、それぞれの透過性増強剤について

の H L B 値とを乗じた積の和に等しい、請求項 1 に記載の処方物。

【請求項 3】

鉄、銅、マンガン、クロム、バナジウム、アルミニウム、コバルト、水銀、カドミウム、ニッケル、ヒ素、2, 3-ブタンジオン及び葉酸からなる群より選択される少なくとも 1 つの添加剤を更に含む、請求項 1 に記載の処方物。

【請求項 4】

少なくとも 1 つの添加剤が、鉄 (I I) を含む、請求項 3 に記載の処方物。

【請求項 5】

光増感剤が、リボフラビンを含み、そして、透過性増強組成物が、約 12.6 ~ 約 14.6 の間の H L B 値を有する、請求項 1 に記載の処方物。

【請求項 6】

光増感剤；及び

該光増感剤についての角膜上皮の透過性を増加する親水性及び親油性バランスを有する分子を含む非イオン性界面活性剤を含む、角膜処置用の処方物。

【請求項 7】

光増感剤が、リボフラビンを含み、そして、非イオン性界面活性剤が、約 12.6 ~ 約 14.6 の間の親水性-親油性バランス (H L B) 値を有する、請求項 6 に記載の処方物。

【請求項 8】

非イオン性界面活性剤が、ポリオキシエチレン (9) ラウリルエーテルを含む、請求項 7 に記載の処方物。

【請求項 9】

鉄、銅、マンガン、クロム、バナジウム、アルミニウム、コバルト、水銀、カドミウム、ニッケル、ヒ素、2, 3-ブタンジオン及び葉酸からなる群より選択される少なくとも 1 つの添加剤を更に含む、請求項 6 に記載の処方物。

【請求項 10】

少なくとも 1 つの添加剤が、鉄 (I I) を含む、請求項 9 に記載の処方物。